

茨城県消防ポンプ操法大会 県央地区大会で第9分団3位入賞!

9月27日(土)第59回茨城県消防ポンプ操法大会県央地区大会が茨城県立消防学校において開催されました。当日は、多くの関係者からの声援を受け、大洗町代表の第9分団が消防団指導員のもと3ヶ月間の厳しい訓練を経て、細心且つ大胆に競技に挑み3位入賞しました。また、富施正治選手が、個人成績の部において、みごとに優秀選手賞を受賞しました。

第9分団出場選手

指揮者 米川 敏一
1番員 富施 正治
2番員 米川 正人
3番員 小沼 茂
4番員 郡司 定春
補欠員 曾根 賢樹

消防団指導員

総括指導員 一家日出男 (第2分団)
選任指導員 勝村 勝一 (第1分団)
選任指導員 飯田 英樹 (第3分団)
選任指導員 伊藤 清一 (第4分団)
選任指導員 田山 博貴 (第5分団)



一中・南中合同柔道練習会開催!

10月12日(日)、大洗第一中学校武道場にて、「大洗町柔道会、一中・南中柔道部合同練習会」が開催されました。青少年の健全育成と柔道技術向上を目的に行われているものです。大洗町体育協会柔道会の皆様(10名)の熱心な指導により、一中生と南中生20名が参加し、寝技・打込・投込・乱取と気合の入った練習が行われました。

第50回秋季町民野球大会

第50回秋季町民野球大会が、9月28日・10月5日・12日に町総合運動公園で18チームが参加し熱戦を繰り広げました。

優勝 大洗野球愛好会

準優勝 スカーフェイス

第三位 チャカリーズ・O B J

最優秀選手賞 坂本 真生(大洗野球愛好会)

敢闘賞 高木 優太(スカーフェイス)

打撃賞 相沢 直輝(大洗野球愛好会)



第22回岡部会長杯 熟年軟式野球大会 大洗俱樂部初優勝!

第22回岡部会長杯熟年軟式野球大会が、10月4日、5日、11日に北茨城市民球場などを会場に開催されました。県内各地区代表の16チーム参加のなか、大洗俱樂部は決勝までの4試合で失点2と危なげない試合を展開し、見事初優勝となりました。



赤十字幼児安全法短期講習会を開催しました

9月6日（土）に大洗町立第一保育所にて「赤十字幼児安全法短期講習会」を開催いたしました。

こども（1歳から6歳までの幼児を対象）に起きやすい事故とその予防や、一時救命処置（心肺蘇生法・AEDの取扱・気道内異物除去法）等の講習内容で、園児の保護者、日赤大洗町奉仕団、保育所職員ら56名の参加者は、日本赤十字茨城県支部の3名の講師から、実際に事故が起きた場面で、どのように救助をするのか、また、AED（自動対外式助細動器）をどのように使用するのか等、いざという時に慌てないような対処を学びました。

大洗町の歴史と自然に触れました。

10月5日（日）、永町高台のおでいば山において、4世紀代の有力者の墓である車塚古墳・日下ヶ塚（常陸鏡塚）古墳など、4つの古墳を歩きました。

当日は34名が参加し、古墳時代の専門家である井博幸さん（いい ひろゆき 国土館大学教授）から詳しい話を聞きながら、「散策マップ」を手に、一日かけて大洗町の中心地に残された貴重な歴史や自然に触れました。

参加者からは、「車塚の大木には感動しました。眺めがいいのにも驚きました。」などの声が聞かれました。



トップアスリートから学ぶ

10月8日（水）、元アトランタオリンピック選手の田中光氏による体操教室が夏海小学校体育館で開催され、児童82名が体操の基本的な運動について、直接指導を受けました。

内容は、ウォーミングアップの仕方や前転や後転、倒立などのマット運動、さらには田中光氏の模範演技が披露され、子どもたちは体操の楽しさや大切さを学び有意義な1日を過ごしました。

かもめ保育園の運動会に トライアスロンの田山選手が来園

大洗かもめ保育園の運動会に北京オリンピックトライアスロンに出場した田山寛豪選手が、園児たちとの約束を果たすために来園し、園児達や会場の皆さんとゲームに参加したり、子ども達の競技に大きな声援を送りました。

田山選手は、「皆様の応援や子ども達からたくさんの元気をもらいました。4年後のロンドンオリンピックに向けて子ども達に夢を与えられるよう頑張ります」と話しました。



わが家のライフスタイル



よねかわ みれい
米川 美麗ちゃん
 (蔵前3区 3歳)
 お父さん 宏晃 お母さん 美央
 「元気に育ってね。」



あらかわ しゅん かずま
荒川 俊くん(左)・一真
 (新町5区の3 6ヶ月・1歳)
 お父さん 秀明 お母さん 菜摘
 「生まれてきてくれて、ありがとう。」

「私が惚れこむ大洗」

大洗が好きで、大洗に定住した方に大洗のどこが好きになったのか伺いするコーナーです。

「大洗の素晴らしい波を求めて」

大洗に移り住んで6年目を迎える、祝町にお住まいの助川さんご家族を紹介します。ご主人は40年前から大洗を知るサーファーです。現在は、奥さんと3人のお子さんの5人家族で、サーフィンライフを満喫しています。

Q：大洗に移住されたきっかけは何ですか？

A：とにかく海のそばに住みたいと思いました。また、昔から知る大洗の友達がたくさんいたことがきっかけです。

Q：大洗のどこに魅力を感じましたか？

A：大洗を初めて訪れた40年前にさかのぼりますが、とても海が綺麗で自然豊かな景観、海では魚がたくさん釣れました。また、当時の大洗の波は最高でサーフィンを始めてからはほぼ毎日のように通っていました。

Q：大洗で一番好きな場所はどこですか？

A：海です！

Q：町に対する要望等がありますか？

A：現在の大洗の海を見ると少し残念な気持ちになります。港湾の整備などが進むにつれ、昔のような波が立たなくなってしまいました。時代とともに発展していく大洗町も魅力の一つですが、素晴らしい自然をいつまでも保ってほしいと常々感じています。昔のような波が戻り、自作のサーフボードで波乗りをすることが今の夢です。



大洗町の歴史を見つめて言

江戸時代の歴史

2 願入寺の繁栄

徳川光圀は、迷信・邪信を正すために多くの神社や寺院を整理するいつぼう、由緒ある寺院を厚く保護して秩序ある宗教制度を確立しようとした。親鸞の孫如信を開基とする願入寺は佐竹義宣公により顕彰され久米村(現常陸太田市)にあった。光圀は十五世如高の一人娘を引き取って養女とし(鶴子姫)、京都の東本願寺から如晴上人を16世として迎え入れ、光圀の娘として鶴子姫を願入寺に戻した。そして、寺を現在の岩船の地に移し、堂塔・伽藍と八つの子院を建設、朱印地三百石を与えた。境内は関根又兵衛が見取山一帯を寄付したこともあり、五万二千坪にも及んだ。藩から毎年二百兩ずつが支給され、寺侍三十二名が付けられた。また、沖ノ州(元禄年中に祝町と改称)を領有し、元禄八年(一六九五)に許可された祝町の遊郭(はじめ5軒、のち7軒)からあがる運上、湊村の辰ノ口と祝町を結ぶ渡船からの運上は、合わせて年間二千兩にも達したと風説書に記された。如晴の嫡子良丸が東本願寺の御連枝格で得度してからは、代々の院主は御連枝格というかなり高い地位にあり、東本願寺での役務を果たすため京都に向かい、願入寺は天保年間火災に遭って多くの建物を失ったが、天保十年(一八三九)頃本堂を除いて新普請が完成した。しかし、元治元年(一八四四)幕末の天狗諸生の乱の時焼失したが、昭和三十七年(一九六二)に現在の本堂が復興した。(町文化財保護審議会委員 郡司文児)



願入寺山門

白波をけたてて戻る小さき船大漁なるか鵠とび交う

〔評〕勢いがあり、韻律つまり詩としてのリズムも整っている。町の歌としての評価は大きい。作者の力量が感じられる。

祝町三区 桐原 すみ

光る潮けとはしなながら穏なげてはだかの女ら海に遊べり

〔評〕盛夏の景の一駒。実によく捉えていて感心させられる。ひびのびとして明るく。一・二句もよい。

蔵前三区 鴨川 靖

下草の刈り取られたる里山に山百合ゆれて夢のまほろば

〔評〕郷土の山百合に思いを寄せて。「まほろば」真秀ら場。誠すぐれた場所。手堅い詠みといえよう。

南清水一区 広木 チイ

細々と梅雨のひすがら降る雨に紫陽花の花傘をこぼす

〔評〕紫陽花は季節的に我々の心に訴えるものがある。この一首巧みに詠み込んでいる。

成田町五〇 清宮 しげ

独り居の老いの無精に冷めし茶を二気に干して由に嘯く

〔評〕生活にも人さまさま、独り居の作者の姿が見える。「嘯く」は詩歌を口ずさむの意もある。

祝町十区 佐藤 毅

風落ちて月さえさえと光る宵夕顔の花今し開かん

〔評〕夕顔は一瞬にして開花する。見事に、月の夕べに合わせ歌っている。佳い景を捉えている。

永町六区 鬼澤のぶ子

空をおおう八重雲の上の鳴神は怒り放ちて轟きわたる

〔評〕近年になく雷が多かった。「鳴神」は、万葉集にもよまれ、よい表白である。

新町十区 打田 照子

看板に大きく名前披露して死者は別れの儀式に臨む

〔評〕擬態的手法詠にしよう。巧みである。「看板」は「門標」のことである。

永町十六区 身内 ゆみ

松並木下草の中もも色の可愛い野花つみて歸りぬ

〔評〕「桃色の可愛い」が一首のなかによく解け込んでいるところが多い。

永町六区 笹目 孝子

気に入りの湯呑に一本の罇生れてここよりたしか秋立ちゆける

〔評〕大事にしている湯呑と、秋の到来をうまく噛み合せた歌として成功している。

祝町六区 関根 秀子

近年になりて殖えたる高砂百合家をめぐりて日のなかに咲く

〔評〕高砂百合」であるところには作者の意図もある。作歌意欲一杯のうたである。

成田町四区 川上 ひさ

蠅ひとつ打ちて掌合わす唇下がり一茶の姿が浮かぶ手枕

〔評〕先の作者同様心を入れ込んで歌っている。

成田 木野内清太郎

夏の陽をやわく遮る松並木涼しさ称え友と歩きぬ

〔評〕湿度を伴はない気候状態の爽やかさに思はず散策の道

寺釜九区 三村 住江

岬夕霧笛の空にとよみつ灯は煌煌と出航間近

〔評〕大洗埠頭に最も近いところに作者の住居がある。実感詠である。

永町四区 川上 ひさ

亡き母と語りいいるは昔日の盆の夢はかなく消えぬ

〔評〕孟蘭盆の一夜の夢。家族を支え養って下さった父母への愛惜の情一人である。

金沢一区 古渡 節子

穏やかに夏の浜辺も暮れわたるマリントワーに月冴えさえと

〔評〕夏も終りに近づいたのである。ひときは月の光も冴え渡っているというのだ。

永町七区 秋山まさ子

遠雷に雨も上がりて清かなり秋立つ風のそぞろに過ぐる

〔評〕直截に素直に作品としてまとめている。特に下句がよい。

寺釜八区 小野瀬保子

はるかなる大海原の満ち満ちて大洗岸に細波寄する

〔評〕大海を目前にたつ作者。自然万象への感慨には計り知れないものがある。

新町二区 高崎夫左江

風邪を病む幼孫と添寝の唇下がり面輪ふれば満ちくるひかり

〔評〕添え寝する孫。将来を期待しての心象が結句に出ている。

寺釜九区 佐藤よし子

斜め陽に睡蓮の花閉じきれば花芯の朱の見る放課後

〔評〕「睡蓮」は蓮に似、花は夜閉じる。花芯に思いを置いた歌。巧みである。

祝町二区の一 吉川 和

曲り屋は今住まぬ故郷の廣き屋敷に生家は在らず

〔評〕曲屋という古い民家。もう誰も住んではいない広い屋敷、それが自分の実家だという。

和銅土宿 檜山 光

ぼくとわたしの ちびっ子ギャラリー

ひじり保育園 さくらぐみ

「みんなでみの虫を作りました」



アクアワールド大洗の仲間たち

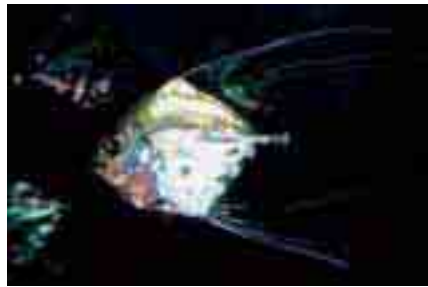
- イトヒキアジ -

今回は当館の大洗の海 2水槽で展示しているイトヒキアジをご紹介します。

イトヒキアジは全世界の暖かい海に広く分布し、日本では南日本の沿岸で見られる魚です。

この魚は体がひし形であることと、幼魚の時に背びれとしりびれの一部が糸を引くように長く伸びることなどの特徴があります。その美しさから来館された皆さまに大変人気のある魚です。成長すると全長1m程まで大きくなりますが、茨城県沿岸ではそこまで大きくなったイトヒキアジを目にすることはほとんどなく、夏から秋にかけて黒潮に乗り回遊してきた全長10～20cm前後のものがときどき見られます。

今回展示しているイトヒキアジは大洗の漁師さんがこの近辺で採集して頂いたものです。漁師さんのご協力に感謝しお礼申し上げます。



アクアワールド・大洗

<http://www.aquaworld-oarai.com> TEL 029-267-5151

健康づくりコーナー
お元気ですか？ 保健師です



禁煙を決意してみませんか

たばこの煙は、4,000種類の成分が含まれており、そのうちニコチン、タール、一酸化炭素といった3大有害物質をはじめとして約200種類が、有害といわれています。

これらの有害物質は、肺がんをはじめに全身のがんの発症とかわりがあり、他にもたばこは、血管を収縮させ、悪玉コレステロールを増やす働きもあるため、動脈硬化を進行させ、狭心症や、心筋梗塞や脳卒中などの循環器の病気や呼吸器・消化器系の病気、さらには、歯周病にも関連しているといわれています。

身体には悪いとは分かっている、なかなかやめられないのは、たばこはニコチン依存症という病気とも言われているように禁煙すると、体からニコチンが消失し、無性にたばこが吸いたくなる、イライラする、怒りっぽくなるなどの禁断症状が現れるので、再喫煙してしまうという繰り返しの方もいます。最近では、ニコチンガムやパッチなどの利用で、この禁断症状を和らげて禁煙する方法がありますので、挑戦してみたいかがでしょうか。

禁煙に成功するためのコツ

禁煙宣言をする。自分の中でも何のために禁煙するのか、健康のため、家族のため、経済的などのメリット面での目標をもちましょう。家族は温かい励ましを。

吸わない環境を作る。目につく所にライターや灰皿を置かないように処分しましょう。

喫煙の行動パターンを知って対処しましょう。いつどんな時に自分が吸いたくなるかを知り、なるべくその環境にならないように工夫して行動パターンを変えてみましょう。

口寂しいときには、冷たい水を飲んだりガムをか

んだりしましょう。飴や甘い飲み物、食べ物は、チリもつもれば...で、体重増加につながるので注意が必要です。

時には、散歩などの身体を動かすことで吸いたい気持ちが転換できます。

それでも、つらいときは、禁煙外来の医師に相談したり、ニコチンガムやパッチの利用は、薬局・薬店で購入し相談することができます。

もし、失敗しても、次のチャレンジで、その経験を生かすことができます。あきらめないで！

